教育長	教育部長	課長	指導主事	課長補佐	主査	係	保存区分
							永・10 5・1

平成30年大口町教育委員会 4月定例会議

平成30年4月26日

午後 1時30分 開 議

大口町中央公民館 2階 C会議室

議事日程

日程第1 教育長報告

日程第2 議事録署名者の指名

日程第3 議 題

議案第10号 平成30年度大口町立学校評議員の委嘱について

議案第11号 大口町教育委員会後援名義の使用許可について

議案第12号 大口町教育委員会後援名義の使用許可について

日程第4 連絡事項

- (1) 平成30年度大口町生涯教育部基本方針について
- (2) 大口町教育委員会後援名義の使用許可の報告について
- (3) 行事予定について
- (4) 各課からの連絡について

日程第5 その他

出席者

教 育 長	長 屋 孝 成	教育長職務代理者	鈴 村 由布子
委 員	藤 田 金 生	委 員	丹 羽 茂 文
委 員	水 谷 恵 子		

説明のため出席した者

生涯学習部長 平岡寿弘

学校給食センター所長 江口靖史

町史編さん室次長 木浪浩行

学校教育課長 倉知千鶴

生涯学習課長 丹羽武弘

町立図書館長 江口昌宏

学校教育課主幹兼
指導主事 天野拓夫

学校教育課長補佐 兼松昌史

◎開会

○長屋教育長 時間が少し早いようですが、傍聴人が15分前までにというところで、いないということですので、始めたいと思います。

本日の出席委員は4名であります。定足数に達していますので、これより平成30年大口町教育委員会4月定例会を始めます。

(午後 1時24分)

◎日程第1 教育長報告

○長屋教育長 初めに、日程第1、教育長報告ということで、幾つか報告をさせていただきます。

前回は3月14日でありました。それ以降の主なことについて報告をさせていただきます。

まず3月26日ですけれども、大口北小学校の天野校長先生、それから天野指導主事と一緒に、岐阜県可児市の帝京大学附属可児小学校へ視察に行きました。ここで英語の授業を視察したわけですが、ここは小学校の高学年が週5時間、中学年が3時間、低学年が2時間、英語の勉強をやっていました。そして、その英語授業は全て英語と、ほとんど日本語が使われない状態で英語がなされている授業を見てきました。なお、ここを視察したのは、大口北小学校が今年度から学習指導についての教育委員会の研究委嘱校にしたという要因でありますし、それから平成31、32年度にかけて、事務協の研究委嘱校になることから、視察をやってきました。

それからずっと下りまして、4月11日には事務協の4月会議がありました。ここで、30年度と31年度は事務局が江南市教育委員会になるということで、会長は江南市の教育委員の山田茂美さん、それから事務局長が教育部長の菱田幹生さんということで、2年間お願いすることになりました。ここでは、協議事項としましては、例年のとおり平成30年度の教科学校教育研究委員会の委員の委嘱とか、教科指導員の委嘱とか、研究委嘱校について協議をしました。研究委嘱校につきましては、平成30年度、31年度、江南市立門弟山小学校と、それから犬山市立犬山西小学校に決まりました。なお、年間計画の中で学校訪問の日程も決められておりますので、一応控えていただければありがたいかなと思います。大口町分ですが、5月24日木曜日が大口中学校です。6月18日月曜日が大口南小学校です。11月8日木曜日が大口西小学校です。11月15日木曜日が大口北小学校で決定しましたので、またよろしく願いいたします。

それから、4月17日の火曜日には、全国学力・学習状況調査が行われました。大口町の4校、無事に済ませることができました。今年度につきましては、3年に1度の理科が加わったということです。委員の皆さんも新聞等で目を通されたかなと思いますが、私も目を通して、ほぼやり終えたんですけれども、数学・算数の問題が、算数の問題のようじゃなくて、国語のような感じがしたのが本当に印象的でした。それから、中学校の国語B問題に天地無用という用語を

使った問題がありまして、何か本当に久しぶりに聞くことで、天地無用。よく宅配便に使われている用語ですが、しかし、全体に調査結果で見ると、4人に1人は意味、どうでもいい、天地無用ということですので、天地のことは心配要らないよというふうに捉えているということから問題ができていたのはとても印象的でした。

それから、4月19日に文教福祉常任委員会が開かれましたが、この折に平成30年度の小・中学校に係る変更点ということで、1日日課のこととか、教職員の多忙化解消の面からの不在メッセージの件とか、暴風雨のとき、地震のときの対応の変更点について、議員の皆様にも周知をさせていただきました。

それから、この日だったのですが、県の町村教育長会がありまして、研修会で行政説明がありましたが、今年度から3年間、再任用の校長の試行期間に入るということで、今年度につきましては、尾張部で1名、三河部で1名の再任用校長が誕生したということでありまして、来年度の人数については、まだわからない状況であります。

次に、児童・生徒にかかわる件についてですが、交通事故として、4月12日に小学校1年生の子が帰宅後、軽自動車と接触をしたという報告が上がってきました。幸い軽傷で済んだということでありまして。それからもう一件は、4月16日に小学校5年生の子が学年レクリエーションで頭を打ったと。病院へ当然連れて行って異常がなかったということでありまして、それから、一昨日までのところで2回登校中に頭が締めつけられるような痛みを訴えて、救急車で江南厚生へ運ばれるという事案がありました。現時点では、検査結果は異常がないと聞いております。

それから、4月に起きた懸案事項であります。個人情報紛失が2件上がってきました。これは、子供たちに何かあった場合に家庭との連絡をとらなければならない個人情報が入っておる保健調査書です。家庭環境調査票みたいなものでありまして、前の年のものを新しい学級に移して、そして整理をして、加除修正を加えて、また集めて保健室で保管をしていく書類であります。これが紛失したという事案がありまして、大切な個人情報の紛失であります。これからですが、ちょっと専門家にも相談をして、どう対応をしたらいいのかを詰めていきたい事案であります。御承知おきいただきたいと思います。

それから、1ついい知らせですけれども、大口南小学校が全国の公共建築賞優秀賞を受賞したといううれしい知らせも入ってきておりますので、また賞状をもらってきたら報告をさせていただきます。

それから、もう一件であります。平成29年度全部を通して大口町の教職員の在校時間調査をまとめました。まとめたところ、80時間を超える、80時間というのは過労死ラインと呼ばれている時間ですが、この割合が小学校で16.4%、中学校で53.3%でした。ちなみに、県の数値

につきましては、小学校が昨年度9.6%、中学校が32.9%であります。そして、平成30年度の県の数値目標としましては、小学校5%、中学校5%で、今取り組みがさまざまな面から始まっているところであります。大口町につきましても、教職員の多忙化解消に向けての取り組みで、教職員の意識の改革も大事ですが、地域社会、保護者の方への理解とか、それも大事でありますので、県と町教育委員会で、それぞれ文書をつくって各家庭に配付した状況であります。報告は以上でございます。

◎日程第2 議事録署名者の指名

○長屋教育長 次に、日程第2、議事録署名者の指名をします。

会議録署名者には、鈴木由布子教育長職務代理者と丹羽茂文委員を指名します。お願いいたします。

◎日程第3 議 題

議案第10号 平成30年度大口町立学校評議員の委嘱について

○長屋教育長 では続きまして、日程第3、議題に入ります。

議案第10号 平成30年度大口町立学校評議員の委嘱について、事務局、説明をお願いいたします。

○兼松学校教育課長補佐 議案第10号 平成30年度大口町立学校評議員の委嘱について。

大口町立学校評議員設置要綱（平成16年大口町教育委員会告示第1号）第4号第2項の規定に基づき、大口町学校評議員を別紙のように委嘱するものとする。平成30年4月26日提出、大口町教育委員会教育長 長屋孝成。

提案理由、この案を提出するのは、大口町立学校評議員を委嘱するため必要があるからである。

1枚はねていただきますと、30年度学校評議員推薦名簿になっております。こちらの委員の皆様につきましては、各学校から推薦された方になっております。本日、審議後委嘱を行う予定でおります。以上でございます。

○長屋教育長 名簿がありますが、何か御質問、御意見等ございませんか。

よろしいですか。

(挙手する者なし)

○長屋教育長 質疑等ないようでありますので、議案第10号を採決いたします。

本案は原案のとおり可決することに御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○長屋教育長 ありがとうございます。

異議なしと認めます。よって、本案は可決しました。

議案第11号 大口町教育委員会後援名義の使用許可について

○長屋教育長 続きまして、議案第11号 大口町教育委員会後援名義の使用許可について、事務局、お願いいたします。

○兼松学校教育課長補佐 議案第11号 大口町教育委員会後援名義の使用許可について。

別紙のとおり、後援名義使用許可申請がありましたので、大口町教育委員会の議決を求める。平成30年4月26日提出、大口町教育委員会教育長 長屋孝成。

提案理由、この案を提出するのは、大口町教育委員会後援名義使用に関する要綱第5条により審査を求めるため必要があるからである。

1枚めくっていただきまして、後援名義の使用許可申請書になります。

いただいておりますのは、小牧法人会女性部からでございます。事業名は、税に関する絵はがきコンクール。目的は、小学校5年生、6年生を対象に税に対する理解と関心を深めていただく。事業概要は、税に関する絵はがき作品を募集し、優秀作品の表彰及び応募された作品を展示し、多くの方に観覧をいただく。開催期日は、平成30年5月10日から平成30年9月6日としております。対象者は、小牧法人会で、小牧、春日井、犬山、江南、岩倉、扶桑、大口の5市2町となっております。1枚はねていただきますとチラシがついております。チラシの上にもありますが、第1回となっております。全国的に行われている絵はがきコンクールであります。この法人会のほうで準備ができたところから始まるということで、この地域については第1回で、今回後援名義の申請があったものであります。

簡単ですが、以上でございます。

○長屋教育長 ありがとうございます。

この件につきまして、御質問、御意見等ありましたらお願いいたします。

○藤田委員 これは新規ですね。

○長屋教育長 事務局。

○兼松学校教育課長補佐 新規です。

○藤田委員 法人会、税金の関係、冬休みは習字がありますね。

○兼松学校教育課長補佐 納税。

○藤田委員 納税ありますね。で、夏もこれあるね。

○兼松学校教育課長補佐 そうですね。

○藤田委員 大切なことだと思いますけれども、もらう学校もちょっと大変かもしれませんね。

○長屋教育長 ありがとうございます。

そのほか。ほかによろしいですか。

作品募集で学校に、児童に負担がかかるんじゃないかなというところからの御意見です。

○鈴村教育長職務代理者 切手を貼ってお送りくださいという形になっているので、学校で回収というのではないのかなと思っていたんですけど、学校に配られるものなんでしょうか。

○長屋教育長 事務局。

○兼松学校教育課長補佐 チラシは学校にというふうで、案で持っていますとは聞いていますが、ここにあるとおり、私自身もこのはがきで申し込むのかなと思っておりまして、学校で回収というわけではないと思います。一応チラシの配付をしたいと伺っております。

○長屋教育長 いいですか。

○鈴村教育長職務代理者 はい。

○長屋教育長 配付は学校にやってもらって、それぞれ、応募は自由だそうです。

そのほかよろしいですか。

○水谷委員 優秀作品の表彰及び応募された作品を展示しと書いてあるんですが、どこに展示されるのでしょうか。

○長屋教育長 事務局、わかりますか。

○兼松学校教育課長補佐 ちょっと展示の関係までは確認がとれていません。済みません。

○水谷委員 ありがとうございます。

○長屋教育長 じゃあまた、聞いて、それからまたお知らせするというので、水谷委員、よろしいですか。

○水谷委員 はい、お願いします。

○長屋教育長 ほかによろしいですか。

(挙手する者なし)

○長屋教育長 それでは、質問等終わりました、議案第11号を採決します。本案は原案のとおり可決することに御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○長屋教育長 異議なしと認めます。よって、本案は可決しました。ありがとうございました。

議案第12号 大口町教育委員会後援名義の使用許可について

○長屋教育長 続きまして、議案第12号 大口町教育委員会後援名義の使用許可についてお願いします。

事務局、説明をお願いします。

○兼松学校教育課長補佐 議案第12号 大口町教育委員会後援名義の使用許可について。

別紙のとおり、後援名義使用許可申請がありましたので、大口町教育委員会の議決を求める。
平成30年4月26日提出、大口町教育委員会教育長 長屋孝成。

提案理由、この案を提出するのは、大口町教育委員会後援名義使用に関する要綱第5条により審査を求めるため必要があるからである。

1枚めくっていただくと、後援名義の許可申請書になっております。団体名は、大口町NPO登録団体サラダボールC o. 様です。事業名は、「大口町子どもカレッジ」～英語も学べる体験型国際理解講座。期間は、平成30年6月10日から平成30年12月9日で、中4日になっております。1枚はねていただきますと、企画書ということで日程等が入っております。日程は、6月10日、8月19日、10月21日、12月9日の4回となっております。1回の講座の中で、もう一枚はねていただきますと、講座の流れということで1回の講座の流れが入っております。前半のところ、英語の学習というものが入った中での講義をやりながら学んでいくというようなものになっております。既にこちらにつきましては、大口町の元気なまちづくり事業も申請をしている事業になっておりまして、4月に入って、実は各学校には募集のチラシの案内を既に行っているところであります。

簡単ですが、以上でございます。

○長屋教育長 ありがとうございます。

それでは、この件につきまして、質問、御意見等ございましたらお願いします。
よろしいですか。

(挙手する者なし)

○長屋教育長 御質問等ないので、議案第12号を採決します。

本案は原案のとおり可決することに御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○長屋教育長 異議なしと認めます。よって本案は可決をしました。ありがとうございます。

◎日程第4 連絡事項

○長屋教育長 続きまして、日程第4、連絡事項に入ります。

平成30年度大口町生涯教育部基本方針について、事務局、お願いします。

○倉知学校教育課長 では、連絡事項の1番目といたしまして、平成30年度の大口町生涯教育部基本方針についてでございます。

A4の両面で1枚御用意させていただいております。本来ですと、教育長名の基本方針とともに、各課の行政経営計画書を準備すべきところなんですけれども、ちょっと準備が間に合っ

ておりませんので、また後日、御送付なり、御持参なりさせていただきたいと思っておりますので、御理解いただきますようお願いしたいと思います。また、基本方針の中に今年度から教育委員会の中に1つ部がふえましたので、その部分も最後のところに教育長みずからお書きになっておられますので、確認をよろしくお願いいたします。よろしくお願いいたします。

○長屋教育長 ありがとうございます。

一番最後のところあたりに、町史編さん室が加わっているということで、中日新聞にも大きく室長と次長が写真入りで載っているのがありましたので御承知かと思いますが、大きな業務になってくることであり、また御支援をいただきたいと思っております。

何かよろしいでしょうか。

(挙手する者なし)

○長屋教育長 それでは、ないようですので次に移ります。

大口教育委員会後援名義の使用許可の報告で、事務局、お願いします。

○兼松学校教育課長補佐 使用許可の報告についてで、2件でございます。

水芭蕉忌コンサート in 愛知実行委員会、こちらについては、平成30年3月6日に許可しております。第17回「水芭蕉コンサート in 愛知」名古屋公演でございます。2つ目、大口町ソフトボール協会、30年の3月23日に許可日になっておりまして、第51回日本女子ソフトボールリーグ2部第2節愛知大会、こちらの2件でございます。以上でございます。

○長屋教育長 ありがとうございます。

この件につきまして、何かよろしいですか。

(挙手する者なし)

○長屋教育長 それでは、続きまして、行事予定につきまして、事務局、お願いします。

○兼松学校教育課長補佐 A3の行事予定になります。

教育委員さんにつきましては、5月は、5月24日、学校訪問で大口中学校がありまして、翌丹葉地方の教育委員事務協議会が1時半から犬山市で予定がされております。あと、次回の教育委員会定例会については5月30日、こちらの中央公民館のC会議室で予定をしております。

各学校につきましては、南小学校は5月9日に体力テスト、北小学校は5月16、17日と体力テストですね。西小学校は15、16日。大口中学校につきましては、5月の15、16日と中間テストがございます。あと南小学校では5月18日に社会見学。北小学校では5月18、19日と自然教室。大口中学校につきましては、学校公開が5月19日になっておりまして、授業参観、資源回収が予定されております。あと南小学校については5月29日、5月30日と修学旅行が予定されております。大口中学校については5月30、31日、6月1日と職場体験がありまして、修学旅行が31日から翌6月2日となっております。一応5月については、簡単ですが以上です。

○長屋教育長 5月のところで何かありましたら。

5月の定例会、5月30日はよかったですか。

(「はい」と呼ぶ者あり)

○長屋教育長 じゃあ、続いて6月、お願いします。

○兼松学校教育課長補佐 裏面の6月でございます。

教育委員様につきましては、6月8日、白鳥小学校との交歓会、今年度はこちらへ来ていただくということで南小学校になります。あと6月18日が学校訪問で南小、6月定例会は一応9時半からこちらのC会議室を予定しております、今まだ予定ですが、終了後、保育園の視察を検討しております。

あと各学校でございます。南小学校については6月2日、土曜学級で引き渡し訓練が同日行われまして、北小学校、1日、2日と修学旅行になっております。西小学校につきましても、6月2日が保護者学級の引き取り下校でPTA講演会が予定されております。大口中学校については、6月2日まで修学旅行になっております。各小学校、6月8日につきましては、南小が代休、北小学校については6年生が代休、西小学校については全て代休、大口中学校については3年生が代休の予定になっております。6月9日、北小学校が学校公開になっております。あと6月10日、中学校で尾北支所の陸上競技大会。6月11日、西小学校と南小学校はプール開きになっております。北小学校については6月9日、学校公開の引き取り訓練がありますので、6月11日が代休日となっております。あと、その週は6月13日が北小学校のプール開きとなりまして、西小学校については6月12、13日と修学旅行が予定されております。あと6月18日、南小の学校訪問がございまして、あと大口中学校が6月25、26、27日と期末テストが予定されております。

簡単ですが以上です。

○長屋教育長 6月につきまして何か。

丹羽委員。

○丹羽委員 教育委員の定例会の終了後の保育園は、どこの保育園に行くんですか。

○長屋教育長 事務局。

○兼松学校教育課長補佐 まだ、ちょっと場所までは……。

○丹羽委員 あと2つですよ、この間北へ行ったから。4つあるんですか、3つ。

○長屋教育長 3つです。

○丹羽委員 じゃあ、あと2つ残っていますよね。北へ行きましたもんね。だから、南と……。

○長屋教育長 南か西か。

○丹羽委員 西かですよ。

○長屋教育長 私立が1つということになりますので。

○丹羽委員 まだ決まっていないということですね。

○長屋教育長 もし希望、丹羽委員、ここをぜひというのがあれば。

○丹羽委員 はい。

○長屋教育長 いいですか。

水谷委員。

○水谷委員 白鳥小との交歓会は、毎年出席にはしていなかったのですが、教育長先生は行かれていますね。

○長屋教育長 毎年行っています。

○倉知学校教育課長 確認をいたします。

○水谷委員 はい。

○長屋教育長 そのほか別件で、よろしいですか。

教育委員会定例会の日にもよかったですね。

(「はい」と呼ぶ者あり)

○長屋教育長 それでは、行事予定は以上で終わらせていただき、各課からの連絡事項で、順次お願いいたします。

○木浪町史編さん室次長 初めまして、町史編さん室次長の木浪と申します。今後ともよろしくお願いいたします。

資料をお配りさせていただきましたので、ちょっとこれを見ていただきながら御説明申し上げます。

最初に、今回の町史編さんにつきましては、前回、昭和57年に刊行されました大口町史以降の記録が必要だという認識から始まっております。通常、自治体史における現代史というものは、戦後、昭和20年8月以降から書き始めるのが一般的でございますので、今回、大口町史現代史編という名称で、昭和20年8月以降から現在に至るまでの内容を網羅していきたいと思っております。

それで、当初予算で監修者への報償費をお認めをいただきましたので、早速、愛知県史の編さん室のほうに連絡をとりまして、特に現代史に強い先生を御推薦いただきました。資料をごらんいただきまして、後藤致人さん、49歳、今、愛知学院大学文学部歴史学科の教授でございます。外部委員といたしましては、先ほど申し上げました愛知県史編さん委員として現代史部会の専門委員をやっておられます。それからもうお一方、岡佑哉さんですが、この方は愛知学院大学、愛知県立大学、岐阜大学の非常勤講師をされておられます。外部委員といたしましては、新編西尾市史の特別執筆員の近代・現代部会に所属をして執筆を託されているという、こ

の2名の方をお願いをいたしました。

4月6日に既に第1回、後藤教授が大口まで来ていただきまして、会合を持たせていただきました。月に1回ないし2回は大口までやってきて、職員に対しては、こういう資料を集めるんですよというような、いろんな御指導をいただくということです。

それから、2番目にございますが、町史編さん講座「(仮称)いまさら聞けない現代史」で、5月13日日曜日10時から正午まで、視聴覚室におきまして、後藤先生が現代史というのはそもそもどういうものかということについて、基本的な知識をお話いただきながら、そして、どういう町史をつかっていこうねというようなお話をさせていただくということで、こういった講座を大体2カ月か3カ月に1度ぐらい、一般の町民の皆さんに向けて勉強会をして、逆にまた町民の皆さんから情報をいただいて、御縁を広げていくことで、執筆者や協力者になっていた人々をふやしていきたいと考えております。それとともに、また教育委員会として学びの場の提供という意味を含めまして、こういったことを計画しております。

先ほども申しましたが、事務局は事務局で、監修の先生の指導のもとに資料の収集の方法ですとか、目次づくりですとか、何を書くべきかを決めていきたいと、そんな1年にしたいと思っております。今後とも必要に応じて随時御報告をしていきたいと考えておりますので、よろしくお願い申し上げます。

1枚はねていただきますと、先日、中日新聞に掲載をしていただきました記事がございますので、またごらんください。

町史編さん室からは以上でございます。

○丹羽生涯学習課長 続きまして、生涯学習課の事業の報告、あるいは予定を3点ほど説明させていただきます。

まず最初に、歴史民俗資料館企画展の御案内でございます。もう既に始まっております。春の企画展、端午の節句で、4月14日の土曜日から6月3日の日曜日まで開催中でございますので、お時間がありましたときにお立ち寄りをいただければと思っております。

それから、前期講座の状況でございますが、4月14日の土曜日から申し込みを開始いたしまして、昨日、4月25日現在で、予定人員の約半数ぐらいの応募がございましたので、今後もまだ5月以降からの開催がほとんど多い状況でございますので、現在も募集もしております。ちなみに、その皮切りで、4月15日の日曜日ですが、大屋敷地内におきまして、親子向けのこ自然教室、当日朝、雨が降っておったんですけれども、何とかやみまして、8組28名の方が御参加をされましたので報告をさせていただきます。

それから最後でございますが、先ほどの後援名義の報告にも少し触れておりましたが、第51回全日本女子ソフト2部リーグの第2節愛知大会が、昨年同様、今年度も大口町で開催されま

す。期間といたしましては、5月18日の金曜日から21日の日曜日まで、会場は大口町総合運動場でございますので、予定を説明させていただきました。

以上でございます。

○江口学校給食センター所長 給食センターからですけれども、今年度4月11日から学校給食が始まりました。それで毎年なんですけれども、4月19日に北小学校3年生、それからきょうですけれども、南小学校2年生が給食センターへ遠足で見学に見えました。あと西小学校につきましては、4月25日が予定されておったんですが、雨のために、今度5月2日に西小の3年生が遠足で給食センターへ見えるということです。きょうも、ちょっと南小学校2年生に質問をしたんですけれども、給食センターがここにあると知っていましたかと言うと、やはり半分以上の子が初めてここへ来て、ここが給食センターだったと知ったということで、やっぱり遠足で来ていただくと、給食センターでどういったことをやっているとか、場所もわかっていただいていることだなあと思いました。以上です。

○江口町立図書館長 図書館から御連絡をさせていただきます。

今週土曜日28日ですが、10時半よりこども読書週間おはなし会を開催させていただきます。

続いて5月13日、それから20日の日曜日なんですけど、子ども一日司書さんを開催します。昨年度、夏休みに開催をしたら非常に申し込みが少なかったということで、また例年の5月に戻しました。5月に戻すと、朝、お母さんが並ばれて申し込みに見えるということで、やはり5月のほうが申し込みしやすいのかなという感じがしております。現在、図書館のほう、夏休みに子供さんのイベントがあるということで、そこへ参加をすることをちょっと計画を。健康文化センターで子供さんのイベントがあるようなんですが、ことし初めてちょっと参加をしてみようかということで、子供さんたちにオンリーワンの絵本をつくる企画を今練っております。絵を描くところで、非常に才能がないものですから悪戦苦闘をしておりますが、また応援をお願いするかもしれませんので、よろしくをお願いします。

以上です。

○倉知学校教育課長 最後に学校教育課から御報告申し上げます。

まず、4月当初、辞令伝達式に参加していただきまして、ありがとうございました。

4月に入りまして、4月4日からサポートルームさくらがスタートいたしております。登録人数が26名、うち9名が新規の生徒さんです。きのうも大変にぎやかで、ちょっとにぎやか過ぎるんじゃないかという話も出ておりましたが、順調な滑り出しかと思っております。

それから、平成30年4月1日付で高齢者叙勲が発令されておまして、もしや新聞のほうで確認されたかもわかりませんが、元大口中学校長の佐々木博氏が受賞をされました。伝達式の日はまだ未定でございますが、教育功労で高齢者叙勲でございます。

それと本日、お手元にピンク色の紙を配付しております。両面ですて、子育て10か条と家庭学習のスタンダードのチラシになっております。これを4月23日に各小学校のPTA総会でしたが、配付をしております。また、大口中学校におきましては、きょう総会の日でございますので、これをPTA総会で配付していただくことになっております。

それから、もう一枚、A4の紙で連絡先が書いたものが机の上に、委員さんだけですけれども、載っておるかと思ます。平成30年度の緊急連絡先を新しくいたしましたので、お手元に御用意させていただきましたので、また御確認ください。

それと、先ほど議案第11号の法人会の絵はがきの件のときに、水谷委員さんから御質問がありました展示する場所はどこですかというお話ですけれども、資料の中に実施要領というのが後ろについておまして、この中には、例えば作品の展示は法人会の事務局であるとか、役場であるとか、図書館などでというふうに記入がされているんですね。ですので、その3カ所ぐらひは多分確実に展示してくださいというお願いがあるんじゃないかなとは考えております。正式にまだどこというお話は聞いておりませんので、またお聞きしましたら御報告をさせていただきますので、よろしくお願ひします。

以上です。

○長屋教育長 それでは、各課からの連絡につきまして、何か委員さんから御質問等ございましたら。

(挙手する者なし)

◎日程第6 その他

○長屋教育長 ないようですので、その他で、委員さんから何かございませんか。

○丹羽委員 質問ですが、一番最初に教育長が言われた保健室保管の書類が紛失したというのは、どこの学校ですか。

○長屋教育長 大口西小学校です。

実は2件、ほぼ同時に西小学校から上がってきまして、大事な個人情報の紛失に対してどう対応していくのか検討を行いました。本当に極めて重要な個人情報ですし、たまたま昨年度、保健室に全部そろってなかったかもしれないし、その中で、その子が大きな事故を起こしたときに、緊急連絡等とれないような可能性があったかもしれない。それから、次に渡すときにどうだったのか、それから保管の仕方がどうだったのか、そういうことも含めていま一度検証をして、多分西小学校だけに限らず、どこの学校でもあり得ることですので、慎重に対応していきたいと思っております。

○丹羽委員 ということは、もう皆さんがディスクローズされちゃっているということですか、

この事象というか事例を。皆さん知ってみえるということですか、保護者の方たちは。

○長屋教育長 まだ、該当の児童の保護者しか現時点ではわかっていないです。

○藤田委員 話の流れですけど、その保健調査票の保管方法ってどういうふうになっておるんだろうね、各学校。

○長屋教育長 各学校の保健室に置いてある。

○藤田委員 保健室に置いてあるわね。子供の手の届くところ。

○長屋教育長 鍵がかかっているところと、引き出しに入っているところと。

○藤田委員 だから、管理できるような形を考えてあげないかんかもしれませんね、逆に。

○長屋教育長 そうです。

○藤田委員 昔だったら、そんなに意識せずに、保健室にこう椅子があって、ぱっぱぱつと入れてあったわね。おお、あの子はどうって見えたんだけど、もうそういうことも、きちんと管理する方法を考えてあげないかんかもしれない。

○長屋教育長 鍵をかけて保管している場所が全部の職員が知っておらんと、これはまずい書類。

○藤田委員 そうですね。余分な労力がかかるかもしれんけど、時代ですね。

もう一つ、先ほどの教育長先生の報告の中で、80時間以上の統計が出ていましたね。大口がどんだけ、県がどんだけという。その統計ですけれども、地区別にある程度見えますか。

○長屋教育長 地区別というと県の。

○藤田委員 県の。

○長屋教育長 それはあるはずです。

○藤田委員 何か突出してこっちのほうが多いような気がしてしょうがないんですが、県全体と比べて多いというのは。

もし地区別の数字が見えたら、見たいような気がします。

○長屋教育長 また、ぜひ次回にでも出します。

○丹羽委員 ついでに質問させてください。私も前からずっとわからないんですけど、80時間以上の先生がいっぱい見えるということで、我々普通の中小零細企業でも36協定というのがあって、43時間超えると労働基準監督局からは是正勧告が社長宛てにどーんと来るんですけども、こういう教職員の業界というのは、そういうのは来ないんですかね。

○長屋教育長 是正勧告を聞いた話は、私の40年ぐらいの間では一度もなかったですが、昨年度、実はあるところから、附属の学校でそういうことがなされたという話は聞きました。

○丹羽委員 していないということですね。

○長屋教育長 そうです。普通の学校では是正勧告が来たとか、教育委員会に云々という話は聞いたことないです。

では、事務局、何かよろしいですか。

(挙手する者なし)

○長屋教育長 それでは、大変能率よく進めていただきました。

以上をもちまして4月定例会議を閉じさせていただきます。ありがとうございました。

(午後 2時19分)

上記会議の経過を記載して、その相違ないことを証するためここに署名する。

委 員

委 員